

令和6年3月8日

総務文教委員会

阿久根市議会

1 会議名 総務文教委員会

2 日時 令和6年3月8日(金)

午後3時45分開会

午後4時5分散会

3 場所 第1委員会室

4 出席委員

渡辺久治委員長、川畑二美副委員長、高崎良二委員、
川原慎一委員、木下孝行委員、山田勝委員、
仮屋園一徳委員

5 事務局職員 次長兼議事係長 上脇重樹

6 会議に付した事件

所管事務調査について

7 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

○ 所管事務調査について

渡辺久治委員長

ただいまから総務文教委員会を開会します。

所管事務調査を議題とします。

本委員会では、昨年6月19日に川内原子力発電所の運転期間20年延長について、再生可能エネルギーについての2件を所管事務事項として決定し、調査してまいりましたが、前回の委員会において、川内原子力発電所の運転期間20年延長について調査を終了し、新たな調査を行うこととしました。

本日は、新たな調査事項について協議していただきます。

それでは、新たな調査事項の御提案など、御意見のある委員は御発言をお願いします。

御意見ありませんか。

川原慎一委員

20年延長については、もうこの前で終わったということなんですが、前回の委員会の話の中でも出ました、原発はこれからも稼働し続けるわけですから、防災については調査を継続していくべきかなというふうに私は思います。

渡辺久治委員長

原発防災ということですね。

〔川原慎一「そうですね」と呼ぶ〕

今、原発防災についてという御提案がありましたけど、ほかに御意見ありませんか。

木下孝行委員

私も別に、原発の防災対策等に関しての調査は必要じゃないかなとは思っていますけど、そのほかで、再生可能エネルギーはまだ終わってないわけですから、再生可能エネルギーの調査は当然するわけですが、視察のほうはですね、ちょっと今年2月に行ったんですけど、時期をもう少し早めるような、そういう話をしてもらえればと思うんですけど。

渡辺久治委員長

今、新しい所管事務調査について、まず御意見をもらいましょうかね。

先ほど川原委員が言われましたほかに、原発防災についてというのが1件上がっておりますけれども、ほかに何かありましたら。

仮屋園一徳委員

今出た題を、一つずつ整理をしていただいたらいいかと。1項目ずつどうするか。今二つ出ましたよね。

渡辺久治委員長

今、1個しかまだ出てないですけど。一つだけです。

〔仮屋園一徳「原発と防災が出たから」と呼ぶ〕

〔発言する者あり〕

それは、再生可能エネルギーについてでした。

今、この前、原発20年延長が終わりましたから、また、それについて、それに代わる新しいものが、新しいというか代わる所管事務調査についてお話ししております。

その中で、今1件、川原委員から、原発防災についてというのが出ましたというところだと思います。

ほかにまだありましたらというか、ほかにそれじゃなくて、ほかとか、それに対して何かありましたらということで。

山田勝委員

学校の統廃合問題についてな、やっぱりせないかんという気がしますよ、統廃合。

渡辺久治委員長

特別委員会がありますけど。

〔木下孝行委員「特別委員会があるから難しい。ここで扱うわけにはいかん」と呼ぶ〕
休憩に入ります。

(休憩 午後3時49分～午後3時56分)

渡辺久治委員長

休憩前に引き続き、委員会に戻します。

どなたか言ってもらえますか。

木下孝行委員

阿久根市の災害対策についてという項目で、いろんな災害に対する対応。この委員会で、研修視察、研さんを積みばいいと思います。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

渡辺久治委員長

今、木下委員から阿久根市災害対策についてという文言で、新たな所管事務調査をやるということですが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

上協議会事務局次長兼議事係長

阿久根市を付けるかどうかは預からせてください。

渡辺久治委員長

その辺よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、災害対策についてという調査の御意見がありました。

ここでお諮りします。

ただいま申し上げました事項を本委員会の新たな所管事務調査とすることに御異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

次に、今後の調査方法について御意見を伺いたいと思います。

まず、新たに所管事項としました災害対策について伺います。

なお、これまで2件の調査では、初めに、所管課に現状説明を求めています。

それでは、調査方法の御提案のある委員は、御発言をお願いします。

木下孝行委員

私は、災害対策のほうじゃなくて、再生可能エネルギーの調査視察を、行ってほしいな

という希望があります。

7月か10月その頃に、10月か11月とかそのくらいに、希望とすれば秋田県に行きたいです。秋田の洋上風力の第1号2号がそこにあります。

〔発言する者あり〕

渡辺久治委員長

再生可能エネルギーについてはですね、もうちょっとこれは。今の、この災害発生についてあれしてから。災害について、当面どんなふうに、どんなことをやるかという決めてから。再生可能エネルギーは続いていますから、その後、意見ももらいたいんですけど。

〔発言する者あり〕

今、休憩です。

〔発言する者あり〕

休憩じゃないということなんですけども、いかがでしょうか。

〔発言する者あり〕

休憩します。

(休憩 午後3時59分～午後4時)

渡辺久治委員長

休憩前に引き続き、再開します。

山田勝委員

線状降水帯の話をしたんですけどね、去年、線状降水帯が発生して、ものすごくその災害を受けた箇所についてのね、やっぱり箇所、場所とかあるいは問題点とかっていうのを確認する必要があるんですよ。原因は、雨は降るんだけど、こんなに雨が降っても、例えば、災害が起こったところ、起きないところとあるじゃないですか。山の上に何か開発をしていたとか、何かしていたとかっていうようなことが原因でかなりやられたというところもあるので、そういうその、災害が起こった場所を何点か拾い上げてですね、それを研究する、勉強して、原因とかあるいはその被害のあった後の対策をどうしたのかっていうのを学んでみたいなと思いますね。

渡辺久治委員長

今、災害対策についての御意見ですね。

〔山田勝委員「はい」と呼ぶ〕

そういうところの例を拾い上げて勉強して、つなげていこうじゃないかという御意見でした。

木下孝行委員

今言われた、災害箇所を見てみたいと、過去の。

秋田の大曲地方、大曲市ってあるんですけど、その一帯が去年だったかな、降雨災害の大きな、全国放送にもなったぐらい大きな災害があったところなんです。だから、今言ったように、そこで洋上と災害を2か所、秋田県で見れるわけです。

〔山田勝委員「はい、見ましょう」と呼ぶ〕

渡辺久治委員長

今、山田委員からありました災害対策についての、線状降水帯とかその辺勉強すること

と、再生可能エネルギーについての秋田の洋上風力発電の問題と一緒に研究していこうじゃないかという意見ですけど、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

今後はそれで、その方向で、所管事務調査をやっていくということによろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

〔発言する者あり〕

仮屋園一徳委員

今、所管事務調査の候補地まで挙げられましたけど、予算との関係はどうなりますか。

渡辺久治委員長

今、仮屋園委員から予算のことが出ましたので、その辺はいかがでしょうか。

上協議会事務局次長兼議事係長

予算に関しては、本日の本会議で令和6年度の一般会計予算が予算委員会に付託されたところでございまして、今から審議していただくところでございすけれども、要求と査定では、昨年度同額ベースで予算がついておりますので、あとは産業厚生委員会の視察先をどうされるかというとのバランスをとりながら、旅費の配分をしていけないといけななど考えているところでありまして、まずは、今日のこの委員会でお話があって決めていただければ、委員長間で産業厚生委員長と協議をされて、その中で旅費の割り振りができるのかどうかというのを検討していくという流れになりますので、一旦候補地として挙げていただければそれで預からせていただいて、予算上可能かどうかというのを確認をさせていただきたいと考えております。

渡辺久治委員長

今、事務局からありましたように、災害対策についてということと再生可能エネルギーについてということで、今後は、線状降水帯とか洋上風力発電とかいうも絡めて、秋田のほうに、今、候補として行こうと、挙げたらどうかということで、取上げていきたいと。交渉というので、関することをしていこうと思っておりますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ただいま決定しました調査に関する開催日時等については、次期定例会の本委員会において行うと考えておりますが、調整いたしますので委員長に御一任願います。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、本日新たに所管事務調査の事項として決定した災害対策についてを議長に対し、調査終了までの継続調査を申し出ることにはしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

以上で本日の総務文教委員会を散会します。

(散会 午後4時5分)

総務文教委員会委員長 渡 辺 久 治